

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年03月09日

計画の名称	府中市公共下水道（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	府中市												
計画の目標	・集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。 耐用年数に達した、雨水ポンプ場の機能低下とならないため長寿命化計画を策定し、改築更新を実施し、自然環境保全及び安定的な雨水処理を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	317	A	317	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	・中須第二排水区の角田ポンプ場の機械・電気設備の耐用年数が達していることから、機能低下とならないため長寿命化計画を策定し、機能の向上を図る。 角田ポンプ場改築工事達成率（中須第二排水区） 改築済工事費（円）/計画改築工事費（円）	H27 0%	H29 8%	H31 36%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	府中市	直接	府中市	ポンプ場	改築	角田ポンプ場	長寿命化計画策定・耐震診断	府中市						30	-	
	A07-002	下水道	一般	府中市	直接	府中市	ポンプ場	改築	角田ポンプ場	設備改築(機械・電気・施設)	府中市						287	-	
												小計						317	
												合計						317	

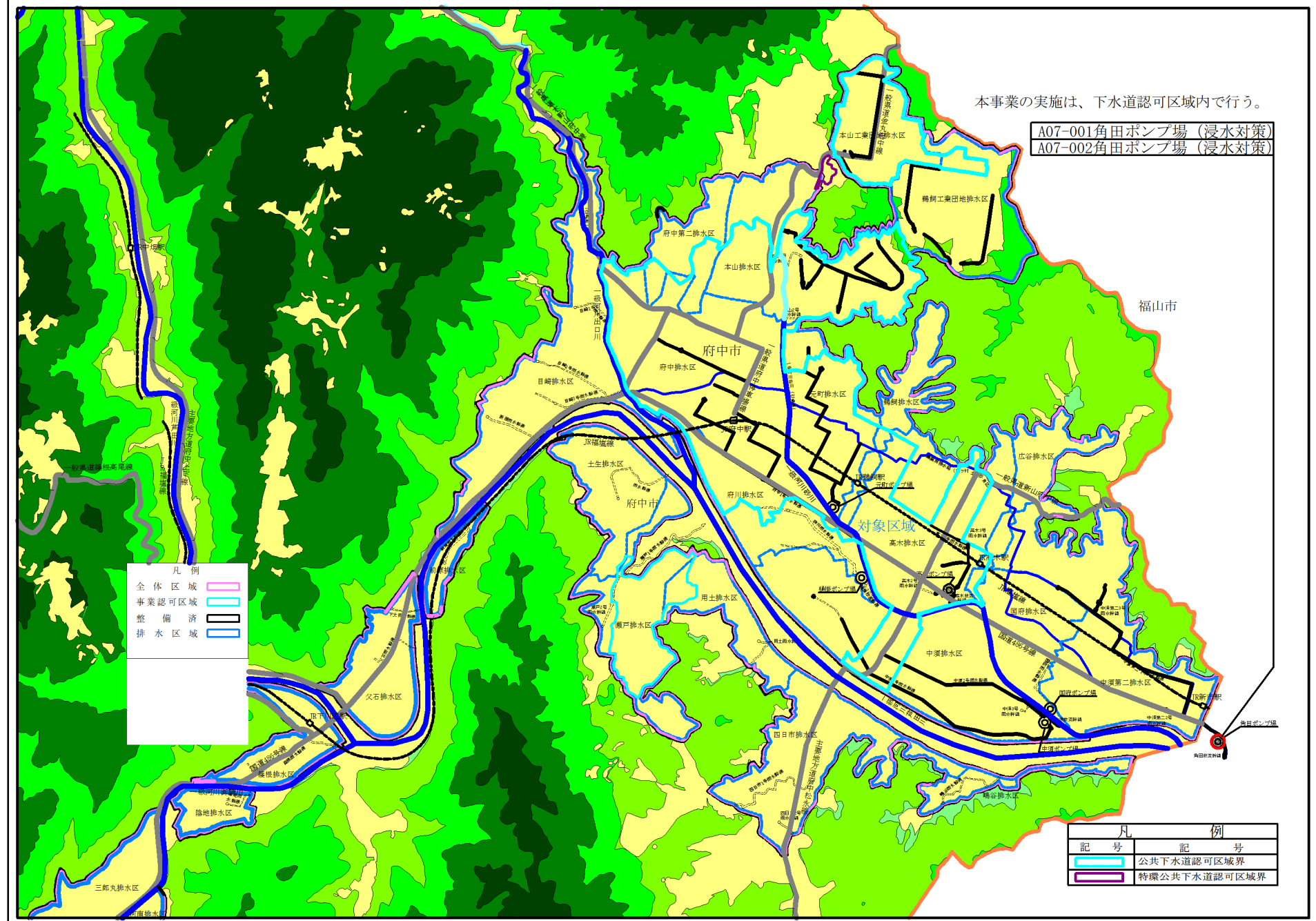
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	12	0	12	51	52
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	12	0	12	51	52
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	51
支払済額 (e)	12	0	12	0	85
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	51	18
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画

計画の名称	府中市公共下水道（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成27年度～平成31年度	交付対象	府中市



事前評価チェックシート

計画の名称： 府中市公共下水道（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指数・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指数・数値目標がわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○